

人生100年時代を見据えた 高年齢者支援実践トレーニング

通信②

株式会社リバーズ キャリコンシーオー



1、人生100年時代を見据えた高年齢者支援実践トレーニングの案内

(1) 講習

人生100年時代に向けた高年齢者支援に関して現状を理解したうえで、必要なスキル・ツールを学び、高年齢者支援ができるようになることを目的とする。

(2) 講習を通して習得する目標項目

- ① 高年齢者支援の現状や課題を理解していく。
- ② 高年齢者支援を行うのに必要なツールを理解していく。
- ③ 高年齢者支援をツール活用を通して、実践力を身に付ける。

(3) 講座を通して習得する、支援効果

- ① 高年齢者支援の自己理解・仕事理解の深め方を身に付ける
- ② 高年齢者支援の経済面を踏まえたライフプラン支援方法を身に付ける
- ③ 高年齢者の変化への適応力を高める方法を身に付ける。

1、人生100年時代を見据えた高年齢者支援 更新講習の案内

(1) 通信①

高年齢者支援の現状と課題の説明、支援方法と支援に役立つツールの説明を行います。

(2) 通信②

事例相談の参考となるロールプレイをお伝えします。

(3) 通学

高年齢者支援に必要な支援をツールとロールプレイを通して実践する力を獲得します。

2、人生100年時代に向けたキャリアコンサルティング

- 人生100年時代を見据えた高年齢者支援に関して、現在の高年齢者支援は多くは65歳までで66歳以上の高年齢者支援は多くありませんでした。
- これは日本が超高齢化社会となったため顕在化した問題です。
- 更新講習では、知識として多くの高年齢者支援に関わる内容や、各種の支援制度を知識として理解し、また高年齢者支援に活用できるツールを、ロールプレイを通して練習することで、実践的に学びます。
- 今回は最後の通信講座②となり、対面講座で活用した資料を使ってロールプレイをお伝えしていきます。使用するツールは3つあります。
- 尚、今回のロールプレイが正解という訳ではありません。

3、自己理解～行動・特徴把握シート～ 説明

- 自己理解だけではなく、他者から見られる自分を理解していくシート。
- 役職経験者などは定年前までは部署内で上の指示する立場に立っていたが、再雇用後は役職を降りて、むしろ指示を仰ぎ仕事をする立場に変わる。しかし、この変化を馴染めずに従来の感覚で指示を出し、職場から疎まれることが考えられる。
- それを防ぐ意味で、どんな人が職場において欲しい中高年かなどを考え、自己の行動や特徴を振り返り今後の行動を考えるシート。

- 添付資料
 - ①使用の手引き
 - ②気づきのチェックシート
 - ③自己理解～行動・特徴把握シート

※②気づきのチェックシートは今回は使用しません。

3、自己理解～行動・特徴把握シート～ ロールプレイ

- 本来は時間をしっかりと掛けて考えていくワーク。
今回はロールプレイとして行います。引き出すことを目標に取り組みましょう。
- ①使用の手引き・作成例の手引き部分をご確認下さい。
- 3～5ページ目のワーク1～3を確認して下さい。
- 職場にいて欲しい、いて欲しくない中高年者を想像して貰います。
- 例えば、作成例のように相談者から話を聴き出し、どんどんと書いて貰うようにキャリアコンサルティングを行います。
- 非常に大変な物にもなりますので、関係構築が非常に重要となります。

3、自己理解～行動・特徴把握シート～ ロールプレイ

- 今からロールプレイに入っていきます。
- まずはワーク1～3を相談しながら、支援を行います。
この時には、箇条書きで良いので記載し埋めていくようにしましょう。
- 今回は作成の支援及び、ワークシートを用いたロールプレイを行います。
- 所要時間は20分間です。
- 終了後にポイントを5分間でお伝えします。

4、ライフプランニングシート 説明

- ライフプランニングシートは、定年退職後の経済面を考えていない高齢者の半数程度の方にとって、重要なシートとなります。
 - 今後、25年間の収入・支出面を記載していくことで、将来的なライフプランを視覚化して考えることができます。使用の手引きでは、補足的なキャリアプランやライフプランを考えるための資料があります。
 - 今後、必要な金銭が書かれている資料、今後の定年退職後の時間の長さ記載の資料、残業を考慮しない場合の60歳までの総労働時間と、80歳まで生活した場合の時間の比較が記載されています。
-
- 添付資料
 - ①使用の手引き・作成例
 - ② 人生後半戦に向けた経済面も含めたライフプランニングシート
 - ③（参考資料）環境理解促進資料

4、ライフプランニングシート ロールプレイ

- 経済面という非常にリアルな数字に触れることとなります。厳しい現実
に直面する場合もあるので、今回はロールプレイとして実際に練習
してみましょう。
- ①使用の手引き・作成例の手引き部分をご確認下さい。
- 6ページ目のワークシートを確認して下さい。
- 準備された年収やねんきん定期便などを元に一緒に作ります。
- まずは年齢・収入面を埋め、さらに分かっている生活費を埋めます。
- 次に支出を埋めます。この時にしっかりと傾聴しながら、ゆっくり埋め
ます。
- 非常に大変な物にもなりますので、関係構築が非常に重要となります。

4、人生後半戦の経済面を含めたライフプランニングシート

- ロールプレイ
- 時間は15分間です。最初の5分は相談事例①の内容に沿って記入
6分目以降は、完成版のワークシート(②製造業)を元に相談します。
- 終了しましたら5分間で振り返りを行っていきます。

5、環境変化を考えるシート

- 世の中の環境変化がどのように仕事への変化に繋がるのかを考えるワークシート。キャリアコンサルタントとしては今後の予想をある程度、新聞やニュースなどで把握しておくが良いです。
 - 高年齢者は今までの経験を活かしたいと考える場合が多く、仕事上の変化を避けたがる傾向があります。
 - ただ、世の中が変化することにより、仕事の変化は避けられないと気付きを与え、その上でどのように柔軟に対応すれば良いのかを考えていく有効なツールとなっています。
-
- 添付資料
 - ①使用の手引き・作成例
 - ②環境変化を考えるシート
 - ③（参考資料）環境理解促進資料

5、環境変化を考えるシート ロールプレイ

- 作成例をもとに社会、経済の変化から記載を行っていきます。
- この時に人工知能(AI)やロボットの発達は少しずつ身近になってきており仕事への影響も想像しやすいです。一方で地球温暖化に関しては、仕事への影響は考えにくいかもしれません。
- ①使用の手引き・作成例の手引き部分をご確認下さい。
- 5ページ目のワークシートを確認して下さい。
- 変化が分からない場合には、未来年表などを使用します。
- 「現在起きている変化」と「今後予想される変化」の「社会、経済の変化」を参考例を確認します。そして、その変化が「自社、業界の変化」「仕事、職場の変化」「個人、家族の変化」に繋がるかを考えていきます。

5、人生後半戦の経済面を含めたライフプランニングシート

- ロールプレイ
- 時間は10分間で、参考例を元に相談を進めていきます。
- 終了しましたら5分間でポイントを説明していきます。

6、総まとめ

- 8時間に及ぶ更新講習はお疲れ様でした。
- 現在、キャリアコンサルタントは人生100年時代に向けたキャリア教育・キャリア支援の必要性を求められています。
- 必要性を求められたとしても、すぐにその支援が出来る訳ではありません。
- 人生100年時代に向けた支援はまだ始まったばかりではなく、手探りが続きます。